

【町全体】

問1(町全体884) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
1 10歳代	352	39.8%	
2 20歳代	33	3.7%	
3 30歳代	102	11.5%	
4 40歳代	202	22.9%	
5 50歳代	60	6.8%	
6 60歳代	62	7.0%	
7 70歳代	58	6.6%	
8 80歳以上	14	1.6%	
※ 不明	1	0.1%	

問2(町全体884) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
1 小学生	145	16.4%	
2 中学生	207	23.4%	
3 未就学児の保護者	59	6.7%	
4 小学生の保護者	151	17.1%	
5 中学生の保護者	88	10.0%	
6 学校運営協議会委員	17	1.9%	
7 学校の教職員	68	7.7%	
8 平生町民	148	16.7%	
※ 不明	1	0.1%	

問3(町全体884) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小学校区	111	12.6%	
2 平生小学校区	773	87.4%	
※ 不明	0	0.0%	

問4(町全体884) 近年、町内の小中学校(小学生・中学生)と、どのような目的で関わりましたか (7つ以内)

※子ども、教職員、学校運営協議会以外

項目	数	比率	グラフ
1 学校の行事	209	30.8%	
2 子どもなどの送迎	141	20.8%	
3 PTAなど保護者としての活動	110	16.2%	
4 通学路の見守りやボランティア活動	57	8.4%	
5 地域の行事や会合	61	9.0%	
6 関わっていない	83	12.2%	
7 その他(自由記述)	17	2.5%	
※ 無回答	6	0.9%	

問5(町全体884) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	459	21.1%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	244	11.2%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	297	13.7%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	212	9.8%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	345	15.9%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	193	8.9%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	66	3.0%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	197	9.1%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	102	4.7%	
10 わからない	48	2.2%	
11 その他(自由記述)	10	0.5%	

問6(町全体884) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	197	9.5%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	99	4.8%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	263	12.7%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	198	9.6%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	148	7.1%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	149	7.2%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	292	14.1%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	458	22.1%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	195	9.4%	
10 わからない	63	3.0%	
11 その他(自由記述)	8	0.4%	
※ 無回答	2	0.1%	

問7(町全体884) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	244	27.6%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	106	12.0%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	226	25.6%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	234	26.5%	
5 わからない	67	7.6%	
6 その他(自由記述)	5	0.6%	
※ 無回答	2	0.2%	

問8(町全体 350/884) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	89	16.2%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	200	36.4%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	94	17.1%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	69	12.5%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	68	12.4%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	19	3.5%	
7 その他(自由記述)	11	2.0%	

問9(町全体 460/884) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	96	12.5%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	165	21.5%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	215	28.1%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	115	15.0%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	22	2.9%	
6 少子化のためやむを得ない	138	18.0%	
7 その他(自由記述)	10	1.3%	
※ 無回答	5	0.7%	

問10(町全体 470/884) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	322	50.4%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	115	18.0%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	125	19.6%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	50	7.8%	
5 その他(自由記述)	18	2.8%	
※ 無回答	9	1.4%	

問11(町全体 340/884) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	151	18.7%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	135	16.7%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	65	8.0%	
4 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	45	5.6%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	108	13.4%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	156	19.3%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	112	13.9%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	29	3.6%	
9 その他(自由記述)	5	0.6%	
※ 無回答	2	0.2%	

問12(町全体884) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	486	23.6%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	461	22.3%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	230	11.1%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	116	5.6%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	184	8.9%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	105	5.1%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	104	5.0%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	39	1.9%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	190	9.2%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	134	6.5%	
11 その他(自由記述)	11	0.5%	
※ 無回答	3	0.1%	

問13(町全体884) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	315	15.9%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	178	9.0%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	37	1.9%	
4 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	110	5.5%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	249	12.5%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	77	3.9%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	49	2.5%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	179	9.0%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	334	16.8%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	108	5.4%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	78	3.9%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	59	3.0%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	53	2.7%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	96	4.8%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	57	2.9%	
16 その他(自由記述)	5	0.3%	
※ 無回答	2	0.1%	

問14(町全体884) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

※【佐賀小校区】一般及び子どもの集計表にそれぞれ記載

※【平生小校区】一般及び子どもの集計表にそれぞれ記載

【佐賀小学校区 全体】

問1(佐賀小校区 111) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
1 10歳代	36	32.4%	
2 20歳代	4	3.6%	
3 30歳代	18	16.2%	
4 40歳代	20	18.0%	
5 50歳代	6	5.4%	
6 60歳代	12	10.8%	
7 70歳代	12	10.8%	
8 80歳以上	2	1.8%	
※ 不明	1	0.9%	

問2(佐賀小校区 111) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
1 小学生	18	16.2%	
2 中学生	18	16.2%	
3 未就学児の保護者	1	0.9%	
4 小学生の保護者	24	21.6%	
5 中学生の保護者	11	9.9%	
6 学校運営協議会委員	5	4.5%	
7 学校の教職員	9	8.1%	
8 平生町民	25	22.5%	
※ 不明	0	0.0%	

問3(佐賀小校区 111) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率
1 佐賀小学校区	111	100.0%

問4(佐賀小校区 111) 近年、町内の小中学校(小学生・中学生)と、どのような目的で関わりましたか (7つ以内)

※子ども、教職員、学校運営協議会以外

項目	数	比率	グラフ
1 学校の行事	38	31.4%	
2 子どもなどの送迎	24	19.8%	
3 PTAなど保護者としての活動	25	20.7%	
4 通学路の見守りやボランティア活動	8	6.6%	
5 地域の行事や会合	10	8.3%	
6 関わっていない	15	12.4%	
7 その他(自由記述)	1	0.8%	
※ 無回答	2	1.7%	

問5(佐賀小校区 111) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	62	20.3%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	41	13.4%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	45	14.8%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	23	7.5%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	50	16.4%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	27	8.9%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	9	3.0%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	21	6.9%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	21	6.9%	
10 わからない	4	1.3%	
11 その他(自由記述)	2	0.7%	

問6(佐賀小校区 111) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	22	9.0%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	10	4.1%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	26	10.6%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	22	9.0%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	25	10.2%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	13	5.3%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	37	15.1%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	53	21.6%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	29	11.8%	
10 わからない	5	2.0%	
11 その他(自由記述)	2	0.8%	
※ 無回答	1	0.4%	

問7(佐賀小校区 111) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	49	44.1%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	17	15.3%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	11	9.9%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	25	22.5%	
5 わからない	7	6.3%	
6 その他(自由記述)	1	0.9%	
※ 無回答	1	0.9%	

問8(佐賀小校区 66/111) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	23	20.4%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	26	23.0%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	16	14.2%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	16	14.2%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	22	19.5%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	6	5.3%	
7 その他(自由記述)	4	3.5%	

問9(佐賀小校区 36/111) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	7	12.3%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	14	24.6%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	15	26.3%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	8	14.0%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	0	0.0%	
6 少子化のためやむを得ない	12	21.1%	
7 その他(自由記述)	1	1.8%	
※ 無回答	0	0.0%	

問10(佐賀小校区 60/111) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	33	39.8%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	14	16.9%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	18	21.7%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	11	13.3%	
5 その他(自由記述)	7	8.4%	
※ 無回答	0	0.0%	

問11(佐賀小校区 42/111) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	17	18.3%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	13	14.0%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	9	9.7%	
4 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	6	6.5%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	9	9.7%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	18	19.4%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	12	12.9%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	7	7.5%	
9 その他(自由記述)	1	1.1%	
※ 無回答	1	1.1%	

問12(佐賀小校区 111) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	64	23.3%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	60	21.8%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	26	9.5%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	17	6.2%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	18	6.5%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	15	5.5%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	10	3.6%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	8	2.9%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	28	10.2%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	26	9.5%	
11 その他(自由記述)	3	1.1%	
※ 無回答	0	0.0%	

問13(佐賀小校区 111) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	58	19.5%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	35	11.7%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	9	3.0%	
4 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	22	7.4%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	25	8.4%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	6	2.0%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	10	3.4%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	18	6.0%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	29	9.7%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	22	7.4%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	26	8.7%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	11	3.7%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	5	1.7%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	10	3.4%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	9	3.0%	
16 その他(自由記述)	3	1.0%	
※ 無回答	0	0.0%	

問14(佐賀小校区 111) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

※【佐賀小校区】一般及び子どもの集計表にそれぞれ記載

【平生小学校区 全体】

問1(平生小校区 773) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
1 10歳代	316	40.9%	
2 20歳代	29	3.8%	
3 30歳代	84	10.9%	
4 40歳代	182	23.5%	
5 50歳代	54	7.0%	
6 60歳代	50	6.5%	
7 70歳代	46	6.0%	
8 80歳以上	12	1.6%	
※ 不明	0	0.0%	

問2(平生小校区 773) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
1 小学生	127	16.4%	
2 中学生	189	24.5%	
3 未就学児の保護者	58	7.5%	
4 小学生の保護者	127	16.4%	
5 中学生の保護者	77	10.0%	
6 学校運営協議会委員	12	1.6%	
7 学校の教職員	59	7.6%	
8 平生町民	123	15.9%	
※ 不明	1	0.1%	

問3(平生小校区 773) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率
2 平生小学校区	773	100.0%

問4(平生小校区 773) 近年、町内の小中学校(小学生・中学生)と、どのような目的で関わりましたか (7つ以内)

※子ども、教職員、学校運営協議会以外

項目	数	比率	グラフ
1 学校の行事	171	30.7%	
2 子どもなどの送迎	117	21.0%	
3 PTAなど保護者としての活動	85	15.3%	
4 通学路の見守りやボランティア活動	49	8.8%	
5 地域の行事や会合	51	9.2%	
6 関わっていない	68	12.2%	
7 その他(自由記述)	16	2.9%	
※ 無回答	4	0.7%	

問5(平生小校区 773) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	397	21.3%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	203	10.9%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	252	13.5%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	189	10.1%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	295	15.8%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	166	8.9%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	57	3.1%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	176	9.4%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	81	4.3%	
10 わからない	44	2.4%	
11 その他(自由記述)	8	0.4%	

問6(平生小校区 773) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	175	9.6%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	89	4.9%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	237	13.0%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	176	9.6%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	123	6.7%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	136	7.4%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	255	14.0%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	405	22.2%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	166	9.1%	
10 わからない	58	3.2%	
11 その他(自由記述)	6	0.3%	
※ 無回答	1	0.1%	

問7(平生小校区 773) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	195	25.2%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	89	11.5%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	215	27.8%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	209	27.0%	
5 わからない	60	7.8%	
6 その他(自由記述)	4	0.5%	
※ 無回答	1	0.1%	

問8(平生小校区 284/773) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	66	15.1%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	174	39.8%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	78	17.8%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	53	12.1%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	46	10.5%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	13	3.0%	
7 その他(自由記述)	7	1.6%	

問9(平生小校区 424/773) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	89	12.6%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	151	21.3%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	200	28.2%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	107	15.1%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	22	3.1%	
6 少子化のためやむを得ない	126	17.8%	
7 その他(自由記述)	9	1.3%	
※ 無回答	5	0.7%	

問10(平生小校区 410/773) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	289	52.0%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	101	18.2%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	107	19.2%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	39	7.0%	
5 その他(自由記述)	11	2.0%	
※ 無回答	9	1.6%	

問11(平生小校区 298/773) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	134	18.7%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	122	17.1%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	56	7.8%	
4 児童生徒一人当たりに投入できる教員のマンパワーが増加する	39	5.5%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	99	13.8%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	138	19.3%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	100	14.0%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	22	3.1%	
9 その他(自由記述)	4	0.6%	
※ 無回答	1	0.1%	

問12(平生小校区 773) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	422	23.6%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	401	22.4%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	204	11.4%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	99	5.5%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	166	9.3%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	90	5.0%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	94	5.3%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	31	1.7%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	162	9.1%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	108	6.0%	
11 その他(自由記述)	8	0.4%	
※ 無回答	3	0.2%	

問13(平生小校区 773) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	257	15.2%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	143	8.5%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	28	1.7%	
4 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	88	5.2%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	224	13.3%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	71	4.2%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	39	2.3%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	161	9.5%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	305	18.1%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	86	5.1%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	52	3.1%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	48	2.8%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	48	2.8%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	86	5.1%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	48	2.8%	
16 その他(自由記述)	2	0.1%	
※ 無回答	2	0.1%	

問14(平生小校区 773) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

※【平生小校区】一般及び子どもの集計表にそれぞれ記載

【佐賀小学校区】一般

問1(佐・一般 75) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
2 20歳代	4	5.3%	
3 30歳代	18	24.0%	
4 40歳代	20	26.7%	
5 50歳代	6	8.0%	
6 60歳代	12	16.0%	
7 70歳代	12	16.0%	
8 80歳以上	2	2.7%	
※ 不明	1	1.3%	

問2(佐・一般 75) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
3 未就学児の保護者	1	1.3%	
4 小学生の保護者	24	32.0%	
5 中学生の保護者	11	14.7%	
6 学校運営協議会委員	5	6.7%	
7 学校の教職員	9	12.0%	
8 平生町民	25	33.3%	

問3(佐・一般 75) お住まいの小学校区はどちらですか

項目	数	比率
1 佐賀小学校区	75	100%

問4(佐・一般 75) 近年、町内の小中学校(小学生・中学生)と、どのような目的で関わりましたか (7つ以内)

※子ども、教職員、学校運営協議会以外

項目		数	比率	グラフ
1	学校の行事	38	30.9%	
2	子どもなどの送迎	24	19.5%	
3	PTAなど保護者としての活動	25	20.3%	
4	通学路の見守りやボランティア活動	8	6.5%	
5	地域の行事や会合	10	8.1%	
6	関わっていない	15	12.2%	
7	その他(自由記述)	1	0.8%	
・ 平生町おはなし会に入っています				
※	無回答	2	1.6%	

問5(佐・一般 75) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	51	24.5%	
2 意見や感想を发表できる機会が多くなる	32	15.4%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	31	14.9%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	10	4.8%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	33	15.9%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	18	8.7%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	4	1.9%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	11	5.3%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	15	7.2%	
10 わからない	2	1.0%	
11 その他(自由記述)	1	0.5%	
・ これからは学習面だけでなく、「生きぬく力」を育ててほしい。佐賀は農業や漁業の経験などができるので、ぜひ力を入れてほしい。			

問6(佐・一般 75) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	16	9.2%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	7	4.0%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	18	10.3%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	17	9.8%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	16	9.2%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	7	4.0%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	30	17.2%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	35	20.1%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	26	14.9%	
10 わからない	1	0.6%	
11 その他(自由記述)	0	0.0%	
※ 無回答	1	0.6%	

問7(佐・一般 75) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	31	41.3%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	12	16.0%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	7	9.3%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	18	24.0%	
5 わからない	5	6.7%	
6 その他(自由記述)	1	1.3%	
・ 佐賀小学校が小規模校としての良さをもっと生かせるのであれば、このまま存続してほしいと思います。			
※ 無回答	1	1.3%	

問8(佐・一般 43/75) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	20	25.6%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	16	20.5%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	10	12.8%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	10	12.8%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	18	23.1%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	3	3.8%	
7 その他(自由記述)	1	1.3%	
・ 佐賀小のよさをわかっている人でも送り迎えが大変だからという理由で平生小を選んでいると聞きました。スクールバスの検討や移住促進で生徒は増えるのでは？			

問9(佐・一般 35/75) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	5	12.8%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	7	17.9%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	9	23.1%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	8	20.5%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	0	0.0%	
6 少子化のためやむを得ない	9	23.1%	
7 その他(自由記述)	1	2.6%	
・ 今後ずっと閉校の心配をするよりは新しい学校作りに向かうべきではないか。			

問10(佐・一般 38/75) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	19	38.0%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	10	20.0%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	10	20.0%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	7	14.0%	
5 その他(自由記述)	4	8.0%	
・ 小規模校が良くて引っ越してきたため ・ わからない ・ 建て替えるにしても、平生町にそんなお金は無いと感じる。 ・ いまいちメリットを感じないため			

問11(佐・一般 30/75) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	14	21.2%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	6	9.1%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	6	9.1%	
4 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	5	7.6%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	7	10.6%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	13	19.7%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	7	10.6%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	6	9.1%	
9 その他(自由記述)	1	1.5%	
・ 平生小・平生中は校舎建物の更新が迫っているとのことなので、現状にあった施設をつくることはメリットが大きいと思います。			
※ 無回答	1	1.5%	

問12(佐・一般 75) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	44	23.0%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	46	24.1%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	17	8.9%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	15	7.9%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	15	7.9%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	9	4.7%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	4	2.1%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	4	2.1%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	11	5.8%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	23	12.0%	
11 その他(自由記述)	3	1.6%	
・ 児童の個性を伸ばせる環境 ・ 人数が増えることにより、児童クラブに入れなくなる可能性がある事も考えてほしい ・ 不登校生徒が通える場所作り。認め合える環境作り。			

問13(佐・一般 75) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	37	17.9%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	26	12.6%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	7	3.4%	
4 道德教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	19	9.2%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	9	4.3%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	2	1.0%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	7	3.4%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	15	7.2%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	23	11.1%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	18	8.7%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	21	10.1%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	7	3.4%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	4	1.9%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	3	1.4%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	6	2.9%	
16 その他(自由記述)	3	1.4%	
・ 子や孫がこれからの時代何がおこるかわからないと心配です。生きる力をつけること、それにはまず食の確保だと思います。農業体験をさせたいです。 ・ 不登校生徒の居場所作り。学校内だけでは無理。専門の職員を配置すべき ・ 他の自治体の小中学校に負けない魅力(例:学力が優れている)を有する学校にしてほしい。			

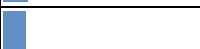
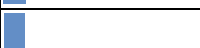
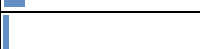
問14(佐・一般 75) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

- ・ 佐賀小学校は、児童・保護者・地域の方々が協力して学校を盛り立てているので、是非存続してもらいたい。地域の中心としてそれぞれ活動してもらいたい。
- ・ 平生町だけではありませんが、このままでは将来は無いと思います。保護者目線で移住してでも通わせたいと思わせる魅力を有する学校作りをしてほしいです。
- ・ 現場教員は大変なのに、小中一貫校にしてしまうと、現場の先生が一番大変です。なんでも、全部まとめると、もう分けることができません。子くなり、また学校の空いたスペースを複合施設にするのは賛成です
- ・ 子供の減少により、将来的には集約せざるを得ないと思う。ただ、集約をして良い学校になるとは思えない。取りこぼされてしまう子供が出ない対策も同時に考えて欲しいと思う。
- ・ 不登校生徒の居場所作りは必須！学校に来たら対応するのではなく、不登校でも学校との繋がりを模索してほしい。学校の将来の在り方ではなく、いま悩んでいる生徒に寄り添い居場所を早急に作ってほしいと強く願う。
- ・ どんな形であっても、様々な家庭環境の中で、子どもたちにとって学校が一つの居場所になるような存在になればと思います。
- ・ 佐賀小児童数が20人位になったら、平生小と統合するのもやむを得ないかと思います。小中一貫校構想についてはじっくりと考えていき、設置場所、時期等の結論を出せば良いと思います。
- ・ 少子化だからこそ、児童が放課後も含め孤立しない環境で、都心とは違う学びを得られる場所を求めます。
- ・ 地域消滅への準備を急ぐより、地域発展への策が必要と思います。
- ・ 広島県の常石ともに学園などを視察されては、どうでしょうか。特色をもった学校をつくり、まちづくりにもつなげて欲しいです。
- ・ 生徒数がどんどん減っている中、何かに特化した学校を作っていくことが大事だと思います。英語教育に力を入れて欲しいなと強く思います
- ・ 教育に重点的に投資してほしいです。お金がかかることを理由に統合の話をしてほしくない。
- ・ 子どもの数が少なくなるので統合は致し方ないが検討段階が遅い。どの時点で学校の選択をすべきか余地がなくなってくる。学校や学習施設の総合的な配置と整備、高校も含めた通学の支援策を早めに出してほしい。
- ・ 少子化が進なか、予算・先生の確保と問題は多いです。バランスを考えながら、コンパクトな町づくりを教育も含めて目指すほかないでしょう。
- ・ 施設一体型小中学校になるのであれば、図書館や体育館などの施設も一緒、もしくは近くに、近い将来さらに平生町の人口が減ると思うので地域の方も集える複合施設とするなど、魅力ある教育施設にしてほしいと思う。

- ・ 何をするにも反対をする方はいます・・特に自分の子供が関わると変化を好まない風潮があるように思う。そう言った方の意見を聞き保護者としての見守りをお願いしていく、この対応の出来る方を置くのが大事かと。
 - ・ 佐賀小学校の存在は、子どもたちにも地域の方にも大切な役割がある。しかし、中学校入学へのハードルは高く、学びの連続性を考えても小中一貫教育は必要。業務改善の面でも小中一貫教育で進めていくべきだと感じる。
 - ・ 平生小・平生中を施設一体型小中一貫教育校とし、後に佐賀小学校を統合する。
 - ・ 平生の学校でしか学べない特色ある学校作り。
 - ・ 上記(問13)の教育効果すべて大切なことだと思います。もし、小中一貫校おして平生町立学校が英語で授業をすとか、珠算の授業あり全員フラッシュ計算が得意とか、何か特徴があれば今の時代、転入してこられるご家庭もあるのではと思います。
-
- ・ 学校の再編と同時に、平生町の児童生徒の減少対策についても早急に議論。そして実行の段階へと進んでいく必要があると思います。
 - ・ 少子化のため、統合一体型の教育を望みます。
 - ・ 学校の規模に関係なく、子供たち一人一人と先生方、保護者、地域の方々がしっかりと関わり向き合えるような環境を期待します。これからもっと具体的に協議する必要があると思います。
 - ・ おしゃべりを出来る人になってほしい。だれにでも楽しく生活してほしいです

【平生小学校区】一般

問1(平・一般 457) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
2 20歳代	29	6.3%	
3 30歳代	84	18.4%	
4 40歳代	182	39.8%	
5 50歳代	54	11.8%	
6 60歳代	50	10.9%	
7 70歳代	46	10.1%	
8 80歳以上	12	2.6%	
※ 不明	0	0.0%	

問2(平・一般 457) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
3 未就学児の保護者	58	12.7%	
4 小学生の保護者	127	27.8%	
5 中学生の保護者	77	16.8%	
6 学校運営協議会委員	12	2.6%	
7 学校の教職員	59	12.9%	
8 平生町民	123	26.9%	
※ 不明	1	0.2%	

問3(平・一般 457) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率
2 平生小学校区	457	100.0%

問4(平・一般 457) 近年、町内の小中学校(小学生・中学生)と、どのような目的で関わりましたか (7つ以内)

※子ども、教職員、学校運営協議会以外

項目	数	比率	グラフ
1 学校の行事	171	30.5%	
2 子どもなどの送迎	117	20.9%	
3 PTAなど保護者としての活動	85	15.2%	
4 通学路の見守りやボランティア活動	49	8.7%	
5 地域の行事や会合	51	9.1%	
6 関わっていない	68	12.1%	
7 その他(自由記述)	16	2.9%	
・ 朝の挨拶運動 ・ スポ少(3) ・ 民生委員活動 ・ 保健センターの行事 ・ 歩道の朝掃除の時 ・ 新一年生の説明会 ・ 会議 ・ 平生町おはなし会として読み聞かせや本の紹介。個人的にミシンボランティア等。 ・ ボランティアサークルで、家庭科の調理実習の補助 ・ 通学路の草取り、春、秋にしました。 ・ 曾孫と暮らしております(毎日) ・ 子供とは別居のため、関わりを持ちたいが持てない ・ 保育園行事 ・ 不登校・(不適應)傾向児の保護者との交流			
※ 無回答	4	0.7%	

問5(平・一般 457) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	261	24.6%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	131	12.4%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	183	17.3%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	81	7.6%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	161	15.2%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	70	6.6%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	26	2.5%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	63	5.9%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	56	5.3%	
10 わからない	21	2.0%	
11 その他(自由記述)	6	0.6%	
・ 良さだけではないと思いますが ・ 行政の負担になるだけ ・ 過保護になりすぎないように！ ・ 先生が目が届きやすい ・ 生徒数が少ないと、先生方の余裕ができより丁寧に子ども達と関わる事ができるのでは、と思います。 ・ 大きな集団が苦手な子どもにとっては、心が安定し静かに学ぶことができる環境になる可能性が高い。			

問6(平・一般 457) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	120	11.0%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	49	4.5%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	132	12.1%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	97	8.9%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	43	4.0%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	69	6.3%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	160	14.7%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	248	22.8%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	138	12.7%	
10 わからない	25	2.3%	
11 その他(自由記述)	5	0.5%	
・ クラス替えがないとなると、人間関係で悩みが出たとき、最悪の場合、転校しなければいけないこともあるかも ・ 中学校に入学した際の人数の多さに圧倒されることと、そこから作る友人関係に対する不安感があること。 ・ 気の合わない同級生がいた場合に人間関係が困ること ・ 複式学級となる可能性が高く、決め細やかな教育ができない。 ・ 複数の役割を担うなど先生の負担が大きいのではないかと想像します			
※ 無回答	1	0.1%	

問7(平・一般 457) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	127	27.8%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	49	10.7%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	96	21.0%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	137	30.0%	
5 わからない	44	9.6%	
6 その他(自由記述)	3	0.7%	
・ 佐賀小は閉校はせず佐賀の子も平生小、佐賀小を選択できるようにする ・ 佐賀小は当面、特認校を活用して現状で継続し、将来平生小・平生中の一貫校へ統合、平生小・中は平生小の新しい校舎を利用して、平生小で小中一貫校として整備する。 ・ それぞれにメリットデメリットがあるので、どれが良いとも言い切れない。			
※ 無回答	1	0.2%	

問8(平・一般 176/457) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	40	15.0%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	104	39.0%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	43	16.1%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	29	10.9%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	35	13.1%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	9	3.4%	
7 その他(自由記述)	7	2.6%	
・ 大規模校に居場所がない子のために残すべき。小規模校として独自の教育ができる。 ・ 行く学校の選択がある方が良い ・ 小、中を一緒にすると中学生にはテスト週間などがあるので勉強の妨げになると思う！ ・ 統一するより、選べる学校の選択肢がある方が良いように思う。 ・ 送迎など親の負担が増える ・ 発達障害などで少人数のほうが向いている子の行き場がなくなる ・ 平生小校区在住でも佐賀小へ通うことを希望する家庭もあるため。			

問9(平・一般 233/457) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	50	12.9%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	65	16.7%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	80	20.6%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	82	21.1%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	14	3.6%	
6 少子化のためやむを得ない	89	22.9%	
7 その他(自由記述)	4	1.0%	
・ 小学校のうちからひとつの学校で学ぶ方が良い。中学から一緒だと馴染めない子が出やすいと思う。 ・ 閉校となれば通学の問題となるのでは ・ 平生町民の減少、構成年代の偏り、財政面等を考えると、平生町自体の存続の問題であり、一体化が望ましいと考えます。 ・ 佐賀小の閉校が望ましいというわけではないが、建物が古いなら建て替えた方が良かったため			
※ 無回答	5	1.3%	

問10(平・一般 223/457) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別するべきである	137	52.3%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	49	18.7%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	49	18.7%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	11	4.2%	
5 その他(自由記述)	7	2.7%	
・ 学校がなくなることは、地域の過疎化に拍車をかける。 ・ 小中一貫の意義が不明 ・ 反対ではないが、現状のままだと何がより良い環境になるのか具体的に説明してもらいたい。 ・ 佐賀小は選択肢として残して欲しい ・ 小中一貫教育についての利点などを私自身が理解してないので ・ 小中一貫校への進学か、そうでない学校への進学かの選択肢がないのはどうかと思います。 ・ 平生小は何年か前に新しくなっているので、平生小学校を中心にするべき。ただ、中学校も使用しつつ何年後か何十年後かに小中一貫へと推進していくと良いのでは？その計画としてどこに、またその学校を建てるのか・・・です。			
※ 無回答	9	3.4%	

問11(平・一般 186/457) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	101	22.1%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	56	12.3%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	37	8.1%	
4 児童生徒一人当たりに投入できる教員のマンパワーが増加する	31	6.8%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	74	16.2%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	87	19.0%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	48	10.5%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	18	3.9%	
9 その他(自由記述)	4	0.9%	
・ 経費が削減できるのではないかと ・ 子供もですが親の負担を減らして欲しい ・ 小学生が、また、吹奏楽部をすることができるのではないかと思います。 ・ 運動会等の行事が同じ場所なら兄弟がいても参加しやすい			
※ 無回答	1	0.2%	

問12(平・一般 457) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	230	22.2%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	250	24.2%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	112	10.8%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	63	6.1%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	121	11.7%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	45	4.4%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	44	4.3%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	23	2.2%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	60	5.8%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	76	7.4%	
11 その他(自由記述)	7	0.7%	
・ 平生小と平生中だけ一体化した場合、佐賀小の子が平生中に行った時に取り残される ・ 過疎を解消する方法をよくお考え下さい。平成の間で、約6000校が消滅しておりますよ。 ・ 学校経営者、運営者の当事者である教職員の能力向上、意識改革 ・ 個性の伸長。特に学力に興味を持ち、特長のある児童生徒の能力を引き出し伸ばすための組織づくり ・ 災害にあった時に、町民が利用できる建物が少なく、遠すぎる。 ・ 教職員の十分な確保・負担軽減 ・ 義務教育なので、学校は学校でして欲しい。仕事が出来ません。やるなら補償してもらいたい。			
※ 無回答	3	0.3%	

問13(平・一般 457) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	129	15.2%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	72	8.5%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	14	1.6%	
4 道德教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	44	5.2%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	113	13.3%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	36	4.2%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	20	2.4%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	81	9.5%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	154	18.1%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	43	5.1%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	26	3.1%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	24	2.8%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	24	2.8%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	43	5.1%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	24	2.8%	
16 その他(自由記述)	1	0.1%	
・ 子どもの数が減っているにも関わらず、不登校は増加の一途です。よく、お考え下さい。 ・ 考える時間が保証されていること。考えを述べる権利が保証されていること。多様な答えを肯定する環境。 ・ 高校に県下の何校かで、能力の高い生徒を伸ばす教育が始まりますが、その学校に負けない気迫のある教員集団であってほしい。 ・ 学習や活動を通じて自己肯定感を育むことができるように ・ 60年位前には優れた理科か、優れた教育(はっきりわからないのですが)があったと聞きました。また、東大の学長候補にあがる程の人物を輩出されたと聞きます。そのような地方にいても、素晴らしい教育が出来る環境を望みます。			
※ 無回答	2	0.2%	

問14(平・一般 457) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

- ・ 学校の再編云々より、教育内容の充実を考えるべき。例えば、運動会など子供や教員の負担になるものはやめて、クラスマッチ程度で済ませるべき。これから各自の能力を高めることが必要とされるなか、団体行動は必要なし。地域のことを学ぶより、世界に出ていける子供を育てるべきだと思う。
 - ・ 都会では学力ばかりを重視する現状があります。この地で育つ子供は人を大切にする心豊かな子供に育ってほしい。
 - ・ 子どもの数を増やしてください。
 - ・ 生徒が安心して過ごせる環境(校舎の改善等)作りが必要です。
 - ・ 町全体として社会的なマナーやルールが守れるよう、教員、保護者、地域が一緒になって教育に関わるといいと思いました。
- ・ 佐賀小学校に通っていますが、概ね満足しています。特認校の特性をもっと生かし、小学校移住者を増やす事を目標にしてはどうでしょうか？せっかくの特認校、もったいないです。
- ・ 一人一人に合った学習を進めていく事が大切だと思います。
 - ・ 子ども達にとって安心出来る場所の一つであって欲しいです。
 - ・ 児童が、1日の大半を過ごす学校なので保護者が安心して預けられる環境を整えてほしいです。
 - ・ 本音としては現状が理想だが、財政的な問題で統合しても、止む得ないとも思います。
- ・ 勉強しやすい環境。校舎の整備。
- ・ 小学校にみんなが登校できるようないじめなどのない人間関係の良い環境を作るべき
 - ・ 少子化で、運営がなるかもしれませんが、できる限り現状維持でお願いしたいです。
 - ・ 災害時の避難所として確保する必要性がありそう。
 - ・ 小学校の運営は効率より通学の安全を重視して下さい。
- 以上
- ・ 平生中学校の校舎を新しくして欲しい。古すぎます。
- ・ 個別の対応に必要な子への手厚い支援とそのための職員の配置があると良いと思います。
 - ・ 佐賀地区の子供に比べ、平生地区の子どもは勉強に対する姿勢が低いような気がします。
同じ学年でもこんなに違いがあるということは学校で学ぶ環境に違いがあるのかなーと思います。
 - ・ いつもありがとうございます
年々、先生方の事務的な仕事が増えて先生方が余裕がないようにも感じます
先生のあり方がそのまま子ども達に伝わる部分もあると思うので、先生の働く環境も大事にしてほしい
 - ・ 子ども達は学校生活を楽しんでおります。これからの学校生活、どのように変化するのか分かりませんが、学校再編検討の際には、どうしてそうするのか、ここが良くなると子ども達に説明があれば嬉しいです。

- ・他の市町村から平生町の学校を真似したいと言われるようになるといいと思います。
保護者の信頼感を得られる学校を作ってください。
 - ・大人の都合ではなく子供を第一に考えてやるべき
 - ・まずは子どもの数を増やす事だと思います。子育て世代が住みたくなるような町作りが必要だと思います。
 - ・PTAのあり方を考え直して欲しい。例えば夜の見回りや挨拶当番など、未就学児がいて他に頼れない時、困ってる人はたくさんいると思います。
 - ・現状維持を望みます
-
- ・佐賀小は平生町でアピールできるすばらしい教育を実施しています。町内外からも通えるように整備してほしい。
 - ・細長い町です。一つに統合は困難だとは思いますが、小学校2校は行事を共有して中学校での疎外感が生まれない様に心がける事で多少は良くなるのではと思う。
 - ・○給食費無償化の実現をお願いしたいです。
○過疎化が進む小さな町ですが、町の教育力や支援は手厚く、本当充実しているなぁと実感します。また地域の協力体制も手厚く、後は家庭教育なのかなと感じます。
 - ・なるべくコンパクトに、お金がかからない方法を考えて欲しい。
 - ・イジメのような言い方が低年齢化している気がします。心無い一言が子供の心を傷つけることがあるので、家庭でも注意が必要だと思います。
-
- ・子供の多様性を尊重し、地域の皆がかかわりが持てる社会ができるといいですね。
 - ・平生町で教育を受けた子どもたちが大人になった時に、自ら振り返って「小中学校時代の学びが糧になった」と少しでも思ってもらえれば良いと思います。
 - ・他学年交流を増やし、いろいろな角度から相手の事を考えられる子供の育成を望みます。
 - ・人数が少ないからこそ目が届きやすく、子供達が安心して学べる場であってほしいです。
 - ・現在、香害による健康被害が全国的に問題となっています。このことを教育機関は真剣に受け止め、対策を考えてほしいです。
-
- ・分けない。決めつけない。強要しない。好奇心と探究心を最大限に引き出す教育現場で生きる力を身に付ける土台が形成できる学校。
 - ・佐賀小は継続して、平生町に転入したくなるような特色のある小中一貫校をつくるのが良いと思う。(県内、県外の一貫校を調査、視察をして)
 - ・佐賀小学校は平生小学校に統合することを前提とする。佐賀小学校の空き校舎の活用についての意見。不登校や集団になじめない子どもの居場所づくりに特化する。◎可能性はあるのか。◎可能ならば、予算・スタッフ・特別のカリキュラム・通学方法・募集対象(町内に限るのか)など、多くの課題が予想される。◎他の地教委ですで行っている例があれば参考になる。◎民間のフリースクールとの違いは何か。◎通ってくれる子どもは果たしているのか。とりとめのない意見なのでほんの参考程度にしてください。
 - ・まずは大人たちが平生町の将来のあり方についてどう考えているのか明確にすべきかと。ハード面の充実も大事だが義務教育とは言え、生徒に何を伝え教えるべきか、町の将来像や夢を語る大きな将来図を示してほしい。

- ・小・中一貫に推進するのは良いと思います。ただ、小学1年と中学3年を比べるとものすごいサイズ違いになるので、やはり新しく集約した学校を建てるのが良いと思います。
- ・人間尊重(人を大切にする気持ち)を身につけさせることが何より大切だと思う。
- ・毎朝の集団登校はやめてもいいと思う。遠回りをしないといけないし、一緒に行きたいお友達と登校できない。遅れてくる子を待たないといけなかったりとトラブルも多い。時々はいいが毎朝する必要はない。
- ・業務改善のため、人員を増やしてほしい。
- ・地域が異なる学校が互いの地域の良さを伝え合う教育活動、取り組みも増える中でいいなと感じていた。交流学习も取り入れると教員同士の向上にも繋がる。同学年で交流学习、年2回+ふれあい遠足の計3回。
- ・良き伝統は残しながらも、時代の趨勢に応じた在り方へと変化させていく必要もあると思われる。
- ・私個人としては将来、教育に携わる組織の再編成・新たな仕組み作りを望みます。
教育現場の負担を業務の分業化や民間会社との業務提携等で軽減し、問題を抱える児童・生徒と真剣に向き合える環境を整えて下さい。
- ・小学校2校で もっと交流を増やして欲しい。
子供をスポーツ少年団にいれなければ平生小の子供たちとの交流がないため 中学校にあがっても友達が出来るか心配になる方も多いのではないのでしょうか。
- ・最近では近隣の公立小中学校に比べ学力のレベル低下傾向にあるように思う。質の良い授業や勉強が苦手な児童生徒へのサポート等、レベルを底上げできる策を行って欲しい。
- ・今現在子供たちはとても楽しく学校へ通っています。先生方には感謝しかありません。夜遅くまで学校に電気がついているので、少しでも教員の皆様の負担が減るように変革したらいいなと思います。
- ・地域に密着した学校づくり、昔から行なっている事を継承していける子どもを育ててもらいたい。
- ・しっかり お願いします。
- ・子どものことを一番に考えて今後のことを決めていただけるとありがたいです。
- ・中学生は防犯面や時間短縮の面で、全員自転車通学にしてほしい。時間短縮出来た分、家で勉強時間が作れたりお手伝いの時間が作れるから効率的だと思う。
- ・少子化対策町外からも来なくなる学校をつくっていく
- ・いじめのない学校
- ・社会の変化と共に学校教育においても色々な問題や改革があげられて子供たちにも影響が及んでくると思う。現に平生町も重大な問題になっている。子供・親・先生方・町が一体化して取り組まれて頑張ってもらいたい。私たちはできる限りの協力、応援をしますので前向きに対処してほしいと思います。
- ・地元出身の教員が必ず複数人いるべきです。
- ・人として人格を形成していく教育をして、学力優先ではなく、人として優秀な人間作りをしてほしい。)
- ・”今までは〇〇だった”という考えは一旦おいて、時代の流れに沿って学校の仕組みの変革や子どもの育ちを長い目で見ていく意識が大切になってくるように感じた。

- ・ 大きな視野から見れる教育。空の上から平生町が見れる学校。
- ・ 平生町として少子化は避けられない現実にあると思います。集合化は現実としてとらえるべきと考えます。
- ・ 子どもだけでなく親・地域の人に関わりやすい環境・施設を願います。特に多人数の子を持つ親が子育てしやすいようにしてほしいです。
- ・ 小中学校が一つの敷地内にあれば中1ギャップも解消でき、一つの学校に集約することで予算や人材も一つに集中させることができるので、平生町全体の学力向上にプラスになると思います。
- ・ 施設一体型小中一貫校の実施の時期については分からないが、生徒や教員の学びの可能性が広がる、魅力的な教育活動の提案だと思う。体育館や多目的ホール、グラウンド等の施設が授業等で不足が起こらない様に整える。
- ・ 児童生徒に十分対応できる時間を確保するための、施設・人材の確保が必要だと思います。
- ・ 施設一体型なら、学校課題を町の課題、町の課題を学校の課題として捉え、学力向上、不登校対応、地域行事への参加、高齢者の増加における支援、ボランティアの推進など、平生町全体として考える学校にしていきたい。
- ・ 児童数から1校あれば十分。世の中をたくましく生き抜いていく子供達には、多くの人と出会い、多くの考えや価値観があることを子どもの頃から身をもって体験させたい。小規模校の良さを否定するものではない。
- ・ 子どもたちが、安心して教育を受けることができる環境を整えて頂きたいと思います。
- ・ 9年間の教育で、中1児童の不安感軽減や、生徒指導面での共通理解が進んだり、学び方などの移行が可能になったりすると考える。一方、施設をどのように割り振って教育活動を進めるかが難しいと思う。
- ・ 学校の再編が可能となったら、給食施設も自校式を望みます。
- ・ 児童・生徒が平生町で育って良かったと思えるような、充実した学校生活が送れますように願います。
- ・ 幼保を含めて一貫した平生町独自の教育を推進して欲しい。学ぶことが好きな子、諦めない子、体は強く心は優しい子に育つ独自のシステムを工夫して、平生町ならではの教育を進めて欲しい。
- ・ 多様性への対応が求められる学校教育の未来においては、学校だけで教育活動を展開することは困難であることから、地域や保護者にかかわってもらえるシステムをどのように構築するかが大切だと思います。
- ・ 少子化、老朽化で悩ましいところですが子供たちにとってよい方向に進むことを願います。先生が(時間や心の)余裕をもって、子供たちに対応できるように希望します。
- ・ 今後少子化が益々顕著になるなか、小、中学校の統廃合は必要だと思います。集団活動を学ぶ場所として、学校という存在は必要不可欠で、少人数では経験出来ない事も出来るようになると思います。
- ・ 学校が少なくなる事は平生町にとってかなりのダメージ(生徒から評価の高い熊毛南高校がなくなることも考えられない)若い人が平生町に住みたくなるアイデアを本気で考えないといけない局面に来ていると思う。
- ・ 教師一人が受け持つ生徒の数、1クラスあたりの生徒の数が今までの多過ぎる。教師の負担も多過ぎる。今までのやり方は過去の遺産である。そういう面からも小中一貫少人数クラスはあり得ると思う。
- ・ 平生町の財政は厳しくなる一方であると思うが、教育には投資をして頂きたい。
- ・ 基本的な生活態度などの躰は家庭でするものですので、学校では家庭内では学びにくい社会性や勉強する意義を理解、身につけることができるような場となってほしいと考えます。
- ・ 一人一人の個性を大切しながら、さまざまな事を学んでいける環境作りをしてほしいです。

- ・先生方がやりがいを持っていきいきと働けるような体制になることを願います。
業務が多すぎて子供たちと遊ぶ時間もないと聞きます。働き方改革は時間を減らすだけではなく業務自体の見直しが大事だと思います。
 - ・目先のことでなく、この先近隣市町との合併を視野に入れた将来像を描いてほしい
 - ・少子化の中で統合はやむを得ないと思います。その中で如何に子ども達の学びを支援出来るかを考えて、小中一貫校として先進的な教育を推進して頂きたいと思います。
 - ・平生町の子どもたちにとってどういう形がふさわしいのか、町長を中心として、町全体で議論を深めていきたい。少子高齢化が進む中で平生町がどう生き残るのか、重要な課題である。
 - ・現状で充実していると言われる「児童生徒の個に応じた指導体制」を、リソースの集約により更に発展させてほしい。
-
- ・近隣公立高校5校が2校に集約される状態で、平生町立小中学校も統合集約は致し方ない状況だと思います。
 - ・児童生徒数が減少する中、多くの考え方や情報に触れられる機会を大切にしてほしい。同時に、情報の活用能力を高めて欲しい。
 - ・ITを使った教育や実用的な英語教育にもっと力を入れて欲しいです。
 - ・大人になっても、学校生活がいい思い出になり夢や希望が持てる学校。
 - ・近い将来、小中一貫教育のモデルとなるような学校になることを期待しています。
-
- ・佐賀小は魅力的な学校なので存続を希望するが、現実的には厳しいとも思うので、統合する場合も、町全体の未来を見据えて、様々な視点から検討し、皆さんが希望を持てるような学校の将来像を描いて欲しいです。
 - ・末永い存続を望むが、過疎化が進む平生で児童生徒数が減っていけばそれも難しいと思う。数が減れば、統合や縮小ではなく、画期的で素晴らしい教育をウリにして、他所から平生に住みたくなるような学校作りを望む。
 - ・給食施設のあり方について、2点、3点した経緯があります。そのようなことがないように検討は慎重に、また多くの住民からの意見を傾聴して課題を克服していただきたい。
 - ・少子化が進む以上、どこかの時点で統合案は考えるべきだと思う。その時に平生っ子で良かった。平生に住み続けていきたいと思ってもらえるような教育、地域で支える体制作りをしっかりと考えるべきだと思う。
 - ・佐賀小学校を存続するのであれば、それに見合った費用対効果があるのかを示してほしい。小学校一校を存続するためにはそれなりの教職員が必要になる。存続するならば分校という形が望ましい。
-
- ・施設や設備の充実は大前提だが小規模校の利点を活かして、グローバルな時代に沿った教育(多言語対応できる能力を育てる等)や固定概念にとらわれず、柔軟な考えができる人材を育てられるような学校になって欲しい。
 - ・少子化がすすんでいるんだと改めて実感した。これからの子供達にとって、より良い学習環境の構築をしていただければと思います。
 - ・中学校とかの連携より、学童との連携を強めて欲しい。時間制約されるとともに働けない。補償もされないと学校以前に生活出来ない
 - ・問13全てを選択したいです。
 - ・子供たちにもアンケートを取ってみたいかがでしょうか。

- ・ 貴重な人材となる子どもたちが、平生町で学ぶことが楽しくて、うれしいと思えるような学校作りに協力していけたらと思います。
 - ・ 再編したら何が変わるのかがよくわからない。現状でもすぐ出来る設問が多い。現状の課題に対して何をするか。少子化、予算等行政の計画はどうなるのか。総合的な計画を立てないとアンケート内容で決めきれない。
 - ・ 町民だけの協力は難しくなってくるのでは。県や他市町村との助け合いが必要。
 - ・ 現在のままで良いような気もするし、一貫校にして良いような気もします。
 - ・ 平生小・中、佐賀小の生徒数は、20年後には400人をきるのではないかと思う。既婚率の低下、またこの数年で団塊ジュニアが50歳を迎え、少子化は確実にやってくる。今、10年先、20年先の平生町の小中学校のあり方を真剣に考える必要があると思う。
-
- ・ 平生中学校を建て直すタイミングで、必ず平生小・平生中を賄える給食室を新設してほしいです。知・徳・体の土台となる「食」を教育の一環として大切にしていきたいと思います。安易に子どもが減ってきたから(お金がないから?)と他町の給食センターに委託してしまうことがとても残念です。もっと「子どもたちの為」により良くする方法はないのでしょうか。

【佐賀小学校区】子ども

問1(佐・子ども 36) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
1 10歳代	36	100%	

問2(佐・子ども 36) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
1 小学生	18	50%	
2 中学生	18	50%	

問3(佐・子ども 36) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率
1 佐賀小学校区	36	100.0%

問4(佐・子ども 36) 設問なし

問5(佐・子ども36) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	11	11.3%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	9	9.3%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	14	14.4%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	13	13.4%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	17	17.5%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	9	9.3%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	5	5.2%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	10	10.3%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	6	6.2%	
10 わからない	2	2.1%	
11 その他(自由記述)	1	1.0%	
・ 病気などにかかりにくく学校の全生徒や教師と仲良くなれる			

問6(佐・子ども 36) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	6	8.5%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	3	4.2%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	8	11.3%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	5	7.0%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	9	12.7%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	6	8.5%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	7	9.9%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	18	25.4%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	3	4.2%	
10 わからない	4	5.6%	
11 その他(自由記述)	2	2.8%	
・ 掃除などが一人がする場所が多い、隅々まですることができない。 ・ 少ないからできない行事もある。			

問7(佐・子ども 36) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	18	50.0%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	5	13.9%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	4	11.1%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	7	19.4%	
5 わからない	2	5.6%	
6 その他(自由記述)	0	0.0%	

問8(佐・子ども 23/36) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	3	8.6%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	10	28.6%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	6	17.1%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	6	17.1%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることによって居住者が減るなど)	4	11.4%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	3	8.6%	
7 その他(自由記述)	3	8.6%	
・ 母校としてなくなって欲しくないから ・ 佐賀小がないと、佐賀が限界集落になるから。 ・ 佐賀小は自然豊かで閉校するのは勿体無いし、そもそも閉校や他の学校が統合すると、今までの自慢が台無し。			

問9(佐・子ども 11/36) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んで (2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	2	11.1%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	7	38.9%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	6	33.3%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	0	0.0%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	0	0.0%	
6 少子化のためやむを得ない	3	16.7%	
7 その他(自由記述)	0	0.0%	

問10(佐・子ども 22/36) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	14	42.4%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	4	12.1%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	8	24.2%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	4	12.1%	
5 その他(自由記述)	3	9.1%	
・ 中学生と一緒にになったら、人数がいっぱいになって誰かわからなくなるから ・ 卒業式はしたい ・ 体が不自由な人はあおぞらもいいけど佐賀小の方がいいと思うから。			

問11(佐・子ども 12/36) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	3	11.1%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	7	25.9%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	3	11.1%	
4 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	1	3.7%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	2	7.4%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	5	18.5%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	5	18.5%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	1	3.7%	
9 その他(自由記述)	0	0.0%	

問12(佐・子ども 36) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきだと思いますか (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	20	23.8%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	14	16.7%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	9	10.7%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	2	2.4%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	3	3.6%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	6	7.1%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	6	7.1%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	4	4.8%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	17	20.2%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	3	3.6%	
11 その他(自由記述)	0	0.0%	

問13(佐・子ども 36) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	21	23.1%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	9	9.9%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	2	2.2%	
4 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	3	3.3%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	16	17.6%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	4	4.4%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	3	3.3%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	3	3.3%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	6	6.6%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	4	4.4%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	5	5.5%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	4	4.4%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	1	1.1%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	7	7.7%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	3	3.3%	
16 その他(自由記述)	0	0.0%	

問14(佐・子ども 36) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

- ・ 将来、もっと少子化が進むことは多分止められないので早いうちから意見を聞いて対策を取るべきかなと感じる。
- ・ 佐賀小は残したい
- ・ みんなが楽しめる
- ・ これまでの長所を生かしつつ全員が納得できる取り組みを願っています。変わって困るのは生徒だけではないことを知って欲しいです。
- ・ 児童、生徒たちが安心して学校に通えるようにして欲しい

- ・ きっともっと少子化が進めば一貫になると思う
- ・ 弟が特別支援教育を受けているけど、佐賀小で勉強した方がいいから、小規模学校はとてもよく、自分の母校を残す事で、平生町への印象も深まり、だんだん大規模学校になり、学校を増やせる。
- ・ もっと自分んで進んで考えることをしたらいいと思う。
- ・ 今の佐賀小の人数を保つ。 平生小から来てもらう。
- ・ 佐賀小学校をなくしてほしくないです。

【平生小学校区】子ども

問1(平・子ども 316) あなたの年齢を教えてください

項目	数	比率	グラフ
1 10歳代	316	100%	

問2(平・子ども 316) あなたは次のどれに当てはまりますか

項目	数	比率	グラフ
1 小学生	127	40.2%	
2 中学生	189	59.8%	

問3(平・子ども 316) 通学している学校区はどちらですか

項目	数	比率
2 平生小学校区	316	100.0%

問4(佐・子ども 316) 設問なし

問5(平・子ども 316) 小規模校の「よさ」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい	136	16.8%	
2 意見や感想を発表できる機会が多くなる	72	8.9%	
3 様々な活動において一人ひとりが役割を務める機会が多くなる	69	8.5%	
4 体験的な学習や校外学習など、学校が一体となって活動しやすい	108	13.3%	
5 上級生・下級生間の縦の交流が生まれやすい	134	16.6%	
6 児童生徒相互の人間関係が深まりやすい	96	11.9%	
7 児童生徒が相互に学び合う活動を充実させることができる	31	3.8%	
8 教材・教具や運動場・体育館・特別教室などの施設が余裕をもって使える	113	14.0%	
9 保護者や地域の協力が得やすく、保護者や地域と連携した効果的な指導ができる	25	3.1%	
10 わからない	23	2.8%	
11 その他(自由記述)	2	0.2%	
・ 大規模校がどうかかわらず、基準がないので良さが見出せません。 ・ 登校に時間がかかりすぎない			

問6(平・子ども 316) 小規模校の「課題」について、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 子ども同士が切磋琢磨する教育活動ができない	55	7.4%	
2 習熟度別・少人数指導など、クラスの枠を超えた多様な指導体系がとりにくい	40	5.4%	
3 運動会・修学旅行などの集団活動・行事の教育的効果が上がりにくい	105	14.2%	
4 班活動やグループ分け、協働的な学習で取り上げる課題に制約が生じる	79	10.7%	
5 集団内の男女比に極端な偏りが生じやすい	80	10.8%	
6 一人の児童のクラスに与える影響が大きくなる	67	9.1%	
7 多様な考えに触れる機会が少なくなる	95	12.8%	
8 クラス替えができないことから、人間関係が固定化しやすい	157	21.2%	
9 PTA活動などにおける保護者の負担が大きくなりやすい	28	3.8%	
10 わからない	33	4.5%	
11 その他(自由記述)	1	0.1%	
・ 小規模校問わず、いじめをする人が増えやすくない。			

問7(平・子ども 316) 今後、どのようにしていくことが望ましいと思いますか

項目	数	比率	グラフ
1 佐賀小・平生小・平生中のそれぞれを現状の位置で継続	68	21.5%	
2 佐賀小は現状の位置で継続、平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	40	12.7%	
3 佐賀小は閉校して平生小へ統合、平生中は現状の位置で継続	119	37.7%	
4 佐賀小・平生小・平生中は施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)として現在の平生小又は平生中の位置にまとめる	72	22.8%	
5 わからない	16	5.1%	
6 その他(自由記述)	1	0.3%	
・ 佐賀小と平生小を統合させ、平生小・平生中を施設一体型小中一貫校にする。			

問8(平・子ども 108/316) 問7で「1」又は「2」(佐賀小の継続)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(きめ細かな指導ができなくなる、個々の活動の機会が減るなど)	26	15.3%	
2 通学時間・通学方法の変化(通学距離が長くなる、通学路の安全が心配など)	70	41.2%	
3 児童生徒への負担(新たな人間関係による心身の負担が増えるなど)	35	20.6%	
4 伝統・地域性(地域の学校や母校がなくなる、地域の子どもは地域で育てたいなど)	24	14.1%	
5 地域の過疎化(学校がなくなることで居住者が減るなど)	11	6.5%	
6 地域拠点の消失(PTA活動や地域の活動、防災の拠点がなくなるなど)	4	2.4%	
7 その他(自由記述)	0	0.0%	

問9(平・子ども 191/316) 問7で「3」又は「4」(佐賀小の閉校)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください
(2つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 学習環境の変化(教職員が増える、多様な指導形態や学校運営形態の改善が図れるなど)	39	12.2%	
2 集団活動・学校行事の充実(集団活動などの教育効果が上がるなど)	86	26.9%	
3 人間関係の構築(クラス替えができる、多様な考えに触れることで社会性が育まれるなど)	120	37.5%	
4 学校施設・設備の整備・充実(教育予算の集中投資が可能になるなど)	25	7.8%	
5 PTA活動などの環境改善(活動の充実が図れる、保護者の負担が軽減されるなど)	8	2.5%	
6 少子化のためやむを得ない	37	11.6%	
7 その他(自由記述)	5	1.6%	
・ 人数が少ないから ・ 人がたくさんいると楽しい。 ・ 佐賀小の人と授業ができて楽しそうだから。 ・ 幅広い年代の子供と触れ合うことができる。 ・ 佐賀の閉校ではなく平生小のように合併すると言う表現だと思う。また人数も増え関係が増えるためいいことだ。			

問10(平・子ども 187/316) 問7で「1」又は「3」(施設一体型小中一貫校教育校(義務教育学校等)は設置する必要はない)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校段階と中学校段階は明確に区別すべきである	152	51.7%	
2 小中連携は進んでおり、小学6年生児童が中学校へ入学する際の不安はあまりない	52	17.7%	
3 小中一貫教育の推進(対応する子どもの年齢層の広がりや多様な対応等)は教員の忙しさに拍車をかける	58	19.7%	
4 PTAや学校運営協議会等の新たな大きな組織の設置は、地域連携の停滞につながる	28	9.5%	
5 その他(自由記述)	4	1.4%	
・ 中学生になったときに新しい学校に行くというワクワク感がなくなってしまうって可哀想だから ・ 中学校に入るタイミングでリセットができるから。 ・ 今、中学校と小学校の制服が違うから、そのままの方がいい。 ・ 違う場所などの環境の変化で進級したという自覚が必要だから			

問11(平・子ども 112/316) 問7で「2」又は「4」(施設一体型小中一貫教育校(義務教育学校等)を設置する)を選択した理由として、あなたの考えに近い選択肢を選んでください (3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 小学校時点の児童生徒の学習指導や生徒指導上の課題が中学校と十分に共有できる	33	12.8%	
2 中学校へ入学する前の小学6年生児童の不安が解消できる	66	25.6%	
3 中学校専科教員の授業を小学生が受講できる	19	7.4%	
4 児童生徒一人当たり投入できる教員のマンパワーが増加する	8	3.1%	
5 小中学校の教員間の交流により、教員の授業改善や指導方法の改善につながる	25	9.7%	
6 小・中が連携した教育活動(集団活動・学校行事など)が活発になる	51	19.8%	
7 小学生と中学生の交流が進む(中学生による小学生への学習指導など)	52	20.2%	
8 PTAや学校運営協議会等を新たに組織することで、町全体の地域連携強化につながる	4	1.6%	
9 その他(自由記述)	0	0.0%	

問12(平・子ども 316) 学校の再編(学校施設の更新や集約)について検討する場合には、どのような点に配慮すべきと思いますか
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 児童生徒にとっての教育環境への対応(人間関係づくり、心身の負担軽減)	192	25.5%	
2 通学の方法等と安全確保に関する対応	151	20.0%	
3 学校施設・設備(ICTや理科・英語教育推進のための施設、学校図書等)の整備・充実	92	12.2%	
4 特別支援教育の推進やカウンセリングの充実	36	4.8%	
5 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の実施	45	6.0%	
6 家庭・地域との連携・協働の強化	45	6.0%	
7 地域の拠点機能(地域交流拠点、文化・スポーツ活動拠点、防災拠点など)	50	6.6%	
8 施設の複合化(社会教育施設や福祉施設など、様々な機能を有する施設と一体的に整備)	8	1.1%	
9 学校再編で学校が空き施設になった場合の有効活用策	102	13.5%	
10 保護者・地域住民との十分な協議	32	4.2%	
11 その他(自由記述)	1	0.1%	
・ 給食室を新しく作る・改装してほしい			

問13(平・子ども 316) 今後の学校教育に期待する教育効果(力を入れてほしいこと・取り組んでほしいこと)について教えてください
(3つ以内)

項目	数	比率	グラフ
1 基礎的・基本的な学力を確実に身に付けられるようにすること	128	15.3%	
2 自ら学ぶ態度や責任をもって実行できる力を育てること	71	8.5%	
3 義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある教育を行うこと	14	1.7%	
4 道徳教育・情操教育を充実させ、豊かな心を育むこと	44	5.3%	
5 スポーツを通して心身を鍛え、体力の向上を図ること	111	13.2%	
6 保健・安全指導を充実させ、健康で安全な生活が営めるようにすること	35	4.2%	
7 基本的な生活習慣を身につけられるようにすること	19	2.3%	
8 人権を尊重した差別のない人間関係を築くこと	80	9.5%	
9 いじめの未然防止や不登校の予防等に努めること	151	18.0%	
10 集団の中で共通のきまりや約束を守る態度を身に付けられるようにすること	43	5.1%	
11 多様な他者と連携・協働しながら困難を乗り越えていく行動力を身に付けられるようにすること	26	3.1%	
12 地域の課題に関心をもち、地域を大切にすることを育てること	24	2.9%	
13 情報を適切かつ効果的に活用する能力を育成すること	24	2.9%	
14 学校図書館の整備を進め、読書活動の充実を図ること	43	5.1%	
15 英語教育を充実させるとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めること	24	2.9%	
16 その他(自由記述)	1	0.1%	
・ 人数が多い分、行事を増やして欲しいです。理由は、人数が多いから、いろいろな、関わりがいるからです。			

問14(平・子ども 316) 平生町立学校の将来の在り方に関する意見について(自由記述)

- ・ いい学校にする。
 - ・ いじめがなくなって欲しい。不登校とか色々嫌な気持ちになる人が少なくなって欲しいです。
 - ・ 喧嘩やいじめ、差別をするようなことがないより良い中学校にしたいと思う。
 - ・ いまのまま
 - ・ もっと、助け合いやいじめがない事をして学校のいじめを防止をすること
-
- ・ 佐賀小と平生小は同じ学校にした方が良い。
 - ・ 小中一貫校だけは嫌です。理由は、中学生になって学校が変わった方が楽しいからです。
 - ・ 店を多くする。
 - ・ みんながこの学校で良かったと思えるような平生町の学校づくりが良いと思います。
 - ・ 佐賀小は閉校して平生小にきてほしい。
-
- ・ みんなに優しい心を持ってもっと活性化した町をつくってほしいです。
 - ・ 平生のスポーツをもっと増やしてほしい
 - ・ 平生にある学校を集めてみんなと交流することができるようにしてほしいです。
 - ・ 部活をなくさないでほしい(野球)
 - ・ 佐賀小の人数が少なくなってきているのなら、平生小と同じにするといい。
-
- ・ 私は、将来環境の優しい将来になって欲しいです。
 - ・ きれいで明るい楽しい学校がいい部活の選択肢を増やしてほしい(バスケ、水泳)
 - ・ にぎやかな学校になってほしい
 - ・ 平生はスポーツが盛んじゃないからもっとスポーツを盛んにしてほしい。
 - ・ とても仲のいい学校にしたいです。
-
- ・ いろんな人と関わりたい
 - ・ 給食を学校で作ってほしいです。
 - ・ ひらおは、安心してがくしゅうができるかんきょうになるようにしていきたいです。

- ・ 児童全員が、楽しく運動できるように、遊具の種類を、増やしてほしいです。
 - ・ 本を増やしてください
-
- ・ 本の種類をもっと増やしてください。(例えばマンガなどなど)
 - ・ みんなが学校は楽しい場所だと思える様になったらいいなと思います。
 - ・ 地域の人たちと関われる行事を増やしてほし、交流会をしたいです。
 - ・ 小、中学生どうしなどの、色々な世代との交流や学習を盛んな学校づくりをしてほしい。
 - ・ これかも、楽しく学校に行きたいです。
-
- ・ 小学校で授業や休み時間などに運動をできる機会を増やしてほしいです。
 - ・ いろんなスポーツができるように遊具を増やしてほしいです。
 - ・ 運動が苦手な人とでもできて、みんなとも協力できる機会を増やしてほしいです。
 - ・ 読書が沢山できるように本を増やしてほしい
 - ・ 他校との合同授業などを増やして、より良いコミュニケーションを作るようにする。
他の意見 差別やいじめをなくす為の取り組みを行う事が良いと思う。
-
- ・ 読書がたくさんできるように、本をもっとそろえてほしいです。
 - ・ 本の種類を増やして欲しいです。
 - ・ これからは、中学生とも一緒に関係を深めていきたい。
 - ・ 読書を高めるために本をもっと増やしていきたいです。
 - ・ 小説などの本がたくさんあった方がいいと思います。種類がたくさんあった方がいいと思います。
-
- ・ 平生小学校、佐賀小学校、平生中学校で、いじめと、差別のない学校になってほしいです。
 - ・ 楽しい学校生活を送れるような学校がいい。
 - ・ 基礎的な学習を学び、自然豊かなことを生かして勉強をしてほしい。
 - ・ 勉強時間や運動時間を増やす。
 - ・ 学校を再編すると、今までより人が増えるのでいじめや差別をさせないような雰囲気を作っていき、防ぐことがとても大切だと感じます。

- ・ 平生町立学校の在り方をよく考えたらいいと思いました。
 - ・ 基礎学力などを確実に身につけるいじめなどを予防する
 - ・ 生徒や地域の人たちの納得し、安心して生活できるようにする。
 - ・ 学校を一緒にするのもいいけど教師が足りないと思います。
 - ・ 生徒が交流することで人間関係を築きやすくなると思う
-
- ・ いじめや不登校をなくす
 - ・ 生徒一人一人が充実した学校と思えるような学校。
 - ・ 幼馴染が生徒の少ない佐賀小学校にわざわざ通っていたから、それだけの良さがあると思うからこのままでいてほしい。
 - ・ 統合した方がいいと思う
 - ・ 将来の子供たちのために平生小学校や中学校をよくしたい
-
- ・ 環境が変わる生徒や児童への対応、建物への対応が大事だと思います。
 - ・ これからも明るく楽しい学校を目指していきたいです。
 - ・ 人数が増えるといい
 - ・ みんなが楽しく充実できるような学校があってほしいです。
 - ・ 佐賀小みたいに人数が少ない学校はいいと思います。
-
- ・ みんなが楽しく充実できるような学校があってほしいです。
 - ・ 学校がきれいになってほしい
 - ・ 統合した方がいいと思う
 - ・ 統合はせずに、建物を修理したほうがいいと思う。統合すると、いろんな性格の人が集まるから、ますます不登校者が増えると思う。いじめも出てくるかもしれない。それに佐賀小をなくすと、佐賀に住んでいる人が困る。
 - ・ 普通にする
-
- ・ 小中一貫校は、少し反対(いじめが起きかねん)
 - ・ 誰もが困らないようになる
 - ・ いじめがなく平和であってほしい

- ・ 生徒数が少なくなってきたので増やすために地域おこしなどをして人を呼びこんだらいいと思います。
- ・ 地域の人とのふれあいもある行事を小中学校で増やしてほしいです。
- ・ いじめが常に有り, なくなる気配がない状態を変えてほしい。(人権が守られていない)
タブレットの活用は続けてほしい。
家具(ロッカーなど)を新しいものにしてほしい。
- ・ 何より児童のことを考え、寄り添い、第一とすること。
- ・ 個人を尊重し合い友との絆を深められるようにすることだと思います。
- ・ このままそれぞれの良さがある学校を残していて欲しいです。
- ・ 明るく住み良い町づくりをこれからも続けて欲しい。
- ・ 学校を存続させるために、小中一貫校などの対策が行われるかもしれませんが、いろいろな人からの意見をきくことが大事だと思うので、いろいろな意見を考慮して、平生町立学校の在り方を考えて頂きたいと思いました。
- ・ 授業でもっと楽しく学べる方法を考える
- ・ 中高一貫をすることで色んな意見が聞けたりするが変わることによって嫌な思いになる人はいないようにして欲しい
- ・ 楽しくのんびりとできる
- ・ 人が多くなってしまうと一人一人の状況がわからなくなるから継続
- ・ 今のままでいいと思いました。
- ・ 人数が少ないからこそ生徒1人1人に寄り添う学校になれば良いなと思います
- ・ 町立学校は古い建物があるので、学校を新しくしてほしいなと思っています。
小学生の時からもっと英語教育に力を入れてほしいなともいます。
- ・ 他学年との交流を廃止されて各学年で壁ができています。中学校という大きなフィールドの中で他学年との交流を制限されているのに小・中学校どちらもより良い将来であるとは相当思えません。
- ・ 生徒一人一人に寄り添うことのできる学校になってほしいです。
- ・ 人数の少ない佐賀小学校は平生小学校と合併する方が人数が増え、楽しい6年間になると思います。
- ・ 楽しい学校
- ・ このままでいい

- ・ 合体すると、生徒数が増えて先生たちの負担が大きいし、佐賀の児童が急に移動だと負担がすごく、大人数になることで、教育制度が下がる。

- ・ ハピエネ

- ・ 伝統を受け継ぐ
- ・ 給食室を治してください。
- ・ 町を発展させたら、学校の再編を大きく行えると思う。
- ・ 佐賀小学校と平生小学校はいっしょにして、中学校は小学校と区別した方がいい
- ・ みんな平等。

- ・ 少子高齢化を進めない
- ・ 子供の人数が増えていくこと
- ・ 生徒の人数が少なくても、今と変わらない学校生活が送れる日々であって欲しい
- ・ 伝統は受け継いだほうが良い
- ・ 多様性のある学校

- ・ いままでどおり
- ・ 少子化対策
- ・ 伝統は残す
- ・ しっかり楽しめたらいい

